



芽室消費者協会 創立 50 周年記念式典開催

当協会は、昭和 50（1975）年 12 月 1 日に創立され、本年 50 周年を迎えました。創立に際し同年 10 月、「創立準備委員会」が発足。当時の芽室町婦人団体連合会等の代表者 13 名が委員に委嘱され、11 月 4 日、第 1 回創立準備委員会を開催。代表者に細木英隆（故人）氏を選出し、準備委員会発足から 1 か月足らずで創立総会を開催。協会創立当初の意思を引き継ぎながら消費者を取り巻く問題解決に向け、会員の自主的な活動が現在まで続いています。



創立 50 周年記念式典は、11 月 16 日、50 周年記念事業として開催の第 24 回消費生活展の中で執り行いました。初めに、貫田正博 当協会会長が「芽室消費者協会は、消費について正しい知識の普及と生産・販売・消費の公正な意思疎通を図り、消費生活の



安定向上に寄与することを目的に創立され、以来、地域住民の皆様をはじめ関係諸機関のご支援・ご協力のもと活動を続け、創立 50 周年を迎えました。協会を基礎から創り上げた当時の皆様のご苦勞に敬意を表わすとともに、ご協力くださる地域・関係機関の皆様、協会運営に取り組む会員皆様に心から感謝申し上げる次第です」と、あいさつ。

次に来賓として 手島 旭 芽室町長が会員数の多さに触れ、「創立 40 周年を迎えた平成 27 年度に 523 名と道内 2 番目の会員数に達

し、現在もその会員数を維持しています。これは貫田会長を中心に役員及び会員皆様の活動と、代々築いてきた歴史の賜物であり、深く敬意を表すところです。協会の活動や情報発信が町民の消費者としての知識向上に貢献していることに改めて感謝しているところです」と、祝辞を述べました。

さらに、北海道消費者協会 長島博子 会長から「今年、消費者にとって最大の心配ごとは、物価高、とりわけ米の高騰でした。全国消費者協会連合会が高値の原因の徹底検証を求めた結果、国は米の生産不足を認め、増産へと舵を切りました。私たちが声を挙げ、行動することが今の暮らしを守り、次代へつないでいくことを実感しました。芽室消費者協会の活動が活発に広がり、一層飛躍することをお祈りしております」と、届いた祝福メッセージを紹介。続いて十勝消費者協会連合会からのメッセージを紹介して、式典は終了しました。



メッセージを紹介する
高道(上)・若狭理事(下)

第24回 消費生活展開催

『見直そう消費生活』

～私たちの行動が未来を変える～



11月16日、第24回消費生活展『見直そう消費生活～私たちの行動が未来を変える～』をテーマに開催しました。

消費生活展は、地域住民の方々の消費者力が向上し生活に役立つ知識を提供できるよう2年に1度開催しています

消費者協会で取り組んでいる「消費者被害の防止」「私たちと環境の健康を守るために」「生活の安全を確保するために」

という重点課題に沿った2年間の各部の学習内容や自主的に活動したサークルの活動内容など、取り組みの成果をパネル展示でお知らせしました。町内外から210人が来場し、熱心にパネルに目を通していました。

私たちが消費生活を見直すことが未来を変える一歩につながることを、今回の生活展で感じ取って頂けたのではないのでしょうか。

そして、役場商工労政課・環境土木課、芽室町防犯協会、帯広警察署生活安全課、ちょびパソ Styleの方々のご協力で、生活展を盛り上げて頂きました。



パネル展示

■塩の成分、使い方を知る



日常生活に身近な調味料。特に塩は必ず使うものであり、塩づくりの現地を視察しました。また、塩の違いを実感するため“塩むすび”で食べ比べをして味の違いを確認しました。十勝の塩（満月の夜の海水で製造）の方がおいしいとほとんどの方の感想。食卓塩（精製塩）はただ塩辛いだけとの反応でした。



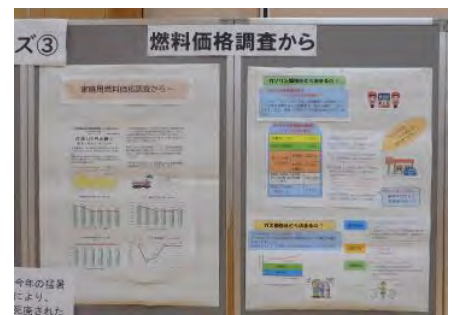
日常生活に身近な調味料。特に塩は必ず使うものであり、塩づくりの現地を視察しました。

また、塩の違い

■燃料価格調査

調査結果に加えて、価格の内訳を図解し、廃止目前の暫定税率の理解を図ったが、段階的に国の補助制度で値下げされてい

る説明ができませんでした。しかし、政府の施策が始まったところだったので、今後の動きに注目する点で効果があったと思います。



■2024年 流通問題

長時間労働制限により、消費者への影響がある運輸・流通問題など、サービスを利用する側の心がけを情報共有しました。



■ 機能性表示食品



2024 年小林製菓の紅麹サプリ問題を機に『機能性表示食品』は広く知られるようになり、もう一度認識してみようと思い、取り上げました。

機能性表示食品は消費者庁が許可したのではなく、事業者の責任において科学的根拠に基づき機能を表示した食品であることを、改めて皆さんに知ってもらいました。

「機能を表示できる制度を利用して、強調表示しているのであれば、その分、商品の価格は割高になっているのだろうか?」「成分の機能がわかれば、機能性表示食品と表示されなくても意識してその成分が入っているものを買おうと思う」というような制度への疑問や冷静な反応がありました。

物 販 コ ー ナ ー



■地球温暖化と作物の変化

来場者への声かけのきっかけにクイズを用意し、温暖化の現状や対応策について説明を行いました。展示情報をメモしたり、農場での影響に興味を持ち、質問する方もいました。



■スマホを使いこなす第1歩



スマホの悩みごと、困りごとを、ちょっとしたアドバイスで簡単に解決できるように企画。山口幸子さん（ちょびパソ style）

を講師に、ミニスマホ教室を開催。便利なスマホの活用方法を教えていただき、参加者は熱心に先生の話を聞き入っていました。

■あなたはどうしましたか？

～災害(大雪)に関わる意識調査のまとめ～

少雪と言われている十勝で、本年2月、想定を超える積雪だったことで、雪害対策についてアンケートを行い、災害への備えを考えました。また、



町内西地区において、水害対策は重要課題であることから、水害を想定した町民防災訓練（6月22日 町が実施）に参加したので、その内容を報告しました。

物販・飲食コーナーでは、淹れたてのコーヒー・お菓子・りんご等の販売、牛乳（JA めむろ様提供）の配布、地産地消・消費拡大の企画で手打ちそば（十勝産そば粉使用）が無料提供され、来場された方々で賑わいました。

寸劇サークル「仲間」 新作公演



寸劇サークル「仲間」は、平成12年、会員有志が集まり発足。詐欺被害の未然防止を願い、本年も新作寸劇2作品を柏樹学園で公演、発表しました。

台本は、実際に起きた事例を参考に脚色します。現在会員は11名。役者、脚本、美術、大・小道具を分担し、練習を重ねアドリブやセリフの追加等を経て、本番に臨みます。寸劇で身に降りかかる被害の疑似体験で、被害防止を学ぶことができます。

・デパート、クレジット会社のなりすまし（第1作）

絶対、騙されないと自信満々の高齢者は、孫にも厳しく、迷惑電話も撃退してきた。ところがある日、遠方のデパートからクレジットカードで高額商品の購入を確認する電話を受ける。実は、クレジットカードの番号や暗証番号等を聞き出して悪用する特殊詐欺だった。詐欺グループは、店員・警察官・クレジット会社を名乗り次々と電話をかけてきて、高齢者はためらいながらも信じてしまいカード番号や暗証番号を教えてしまう。が、改めてカードをよく見るとそれは先月解約したカードだった。訂正するため折り返し電話をかけると・・・

・詐欺に騙されたふり作戦（第2作）

町内に住む主婦が道端で男性に声を掛けられ、景品欲しさからアンケートに答える。周りが心配したとおり、その後「個人情報流出している」と、電話を受ける。「流出した個人情報はすでに闇業者に渡っている。削除する専門業者を紹介しますが、極めて緊急度の高い案件ですので、早めの対応をお勧めします」と言われたが、主婦は駐在所警察官のことばを思い出して不審に思い、一旦電話を切る。そして駐在所に相談すると、警察官の指示で「騙されたふり」をして詐欺グループからの電話にでることに・・・



歓迎 新入会員

新たに会員になられた方です。
よろしくお願いします。

藤田 靖純 様
中澤 富子 様
角田 なか子 様

12月25日現在会員数
519名

あ と が き

第24回消費生活展、創立50周年式典を終え、改めて茅室消費者協会先人の並々ならぬご苦労とご活躍に、一会員として敬意を表わします。50年前（昭和50年）、歌姫中島みゆきが「アザミ嬢のララバイ」でデビュー、同年発売「時代」が大ヒットした。♪時代はまわる～♪、青春を謳歌した時代から後期高齢者の仲間入り。孫の話と通院、薬の話で盛り上がる世代。一層複雑多様化する詐欺事件等から消費者を守るため、必要な情報発信、啓発活動。そして寸劇「仲間」の活躍が「見直そう消費生活～私たちの行動が未来を変える」のテーマに沿い、確実な変化をもたらしています。（い）